

『哲学の探求』第40号刊行にあたって

今年も『哲学の探求』を皆様にお届けします。本号は、2012年7月21日、22日に開催された「哲学若手研究者フォーラム(略して「若手フォーラム」)」において行われたテーマレクチャーと個人発表にもとづいた論文集です。また、前号(『哲学の探求』第39号)の巻頭で触れましたが、2011年度の「若手フォーラム」にて、「論理学の哲学」というテーマのもとにご講演いただいた岡本賢吾先生(首都大学東京)の論文も掲載されております。

「若手フォーラム」は、大学院生、学部生、オーバードクターを中心に、年一回開催される研究発表集会です。二日間にわたる日程で開催されている本フォーラムには、大学、専門、身分の枠を超えて、全国各地から哲学に関心のある若者が100人近く参加しております。本フォーラムの主な内容は、大学教員の方々を招いて、一つのテーマのもとにご講演いただく「テーマレクチャー」と、応募者による「個人研究発表」です。2012年度の「若手フォーラム」は、例年以上に多数の個人発表が行われ、活発な議論が交わされました。また、例年、哲学の議論は、決められた発表枠内にとどまらず、懇親会、二次会、そして、明け方まで続きます。広く哲学を志す者同士が、十分に交流できる場になっています。

2013年度のフォーラムは、7月13日(土)、14日(日)に、昨年と同じく、国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・代々木)で開催されます。テーマレクチャーのタイトルは「普遍者」で、倉田剛先生(九州大学)、山内志郎先生(慶応義塾大学)にご講演いただく予定となっております。講演要旨は、本号の217～223ページおよび、<http://www.wakate-forum.org/>に掲載されております。どうぞご覧ください。

皆さまの若手フォーラムへのご参加をお待ちしています。

2012年度・世話人総務担当 山田浩司